

# ふれあい放水路

斐伊川放水路が竣工しました  
斐伊川放水路分流堰完成



## 斐伊川放水路分流堰完成

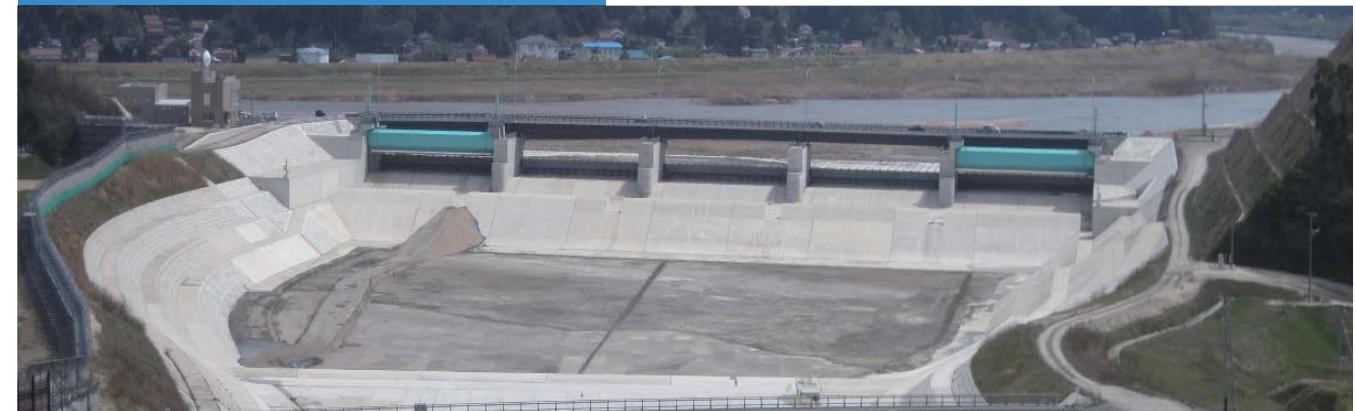
斐伊川放水路分流堰は、斐伊川の洪水の一部を斐伊川放水路に流すために、分流地点に建設した施設です。斐伊川流域で計画している2日間平均399mmの雨が降った場合、斐伊川を流れる最大毎秒4,500m<sup>3</sup>の洪水のうち、毎秒2,000m<sup>3</sup>を放水路に分流させ、下流の地域を洪水から守ります。

工事は、平成21年度に着手し、4年の歳月を経て、平成25年3月に完成しました。

分流堰建設工事着手前 (H21.3)



分流堰建設工事完了 (H25.3)



### 工事の発注情報

- 斐伊川放水路拡幅部用地整備工事  
H25.5.29～H25.10.31 大和建設(株)

- 斐伊川放水路開削部用地整備工事  
H25.5.29～H25.10.31 ヒロシ(株)



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 tel (0853) 21-1850 fax (0853) 22-7829  
E-mail:izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

本紙に関するご意見やご要望などございましたらお寄せください。お問い合わせ先 放水路推進室 ふれあい放水路担当

(206号:平成25年7月発行)

# 斐伊川放水路が竣工しました

平成25年6月16日(日)、出雲市上塩治町地内(グリーンステップ)で、斐伊川・神戸川治水事業の1つである斐伊川放水路の竣工式を行いました。

竣工式には、島根県知事をはじめ、地元選出国会議員や自治体関係者、地権者、工事関係者等、約400名が出席し竣工を祝いました。

式典では、はじめに赤澤国土交通大臣政務官が「土地を提供してくださった地権者の皆様をはじめ、漁協関係者など多くの人達の努力が1つになって完成しました。全ての皆様に最大級の敬意と感謝の気持ちを申し上げます。」と挨拶。続いて来賓の溝口島根県知事からは「大橋川の改修はまだ長い年月を要しますが、一刻も早い流域の安全安心の確立のために、最大限の努力をしていく覚悟です。」、長岡出雲市長からは「先祖伝來の家屋・田畠・貴重な財産をご提供いただき、地元の皆様のご理解とご協力の上に、今日の日を迎えることができました。出雲市を代表して、重ねて感謝を申し上げます。また、残る下流域の大橋川改修事業の早期竣工を強く訴えていかなければならないと思っております。」と祝辞を頂きました。

最後に事務所長からの工事報告並びに中国地方整備局長のお礼の言葉で閉式しました。

引き続いて記念行事として、くす玉開披、記念植樹を行うとともに、会場のモニターにて、分流堰地点に設置している仮締切矢板の撤去状況や分流堰起伏ゲートの倒伏状況をライブ中継しました。その後、参加者はバスに乗り、斐伊川放水路の分流堰周辺を見学し、竣工式の全ての行事を締めくくりました。

斐伊川放水路事業にあたっては、地元の方々のご協力と学識経験者や関係機関の皆様から多大なるご指導、ご支援を賜り竣工の運びとなったことに対し、心よりお礼申し上げます。

また、堤防工事以外の残工事や工事の影響による家屋等への補償につきましては引き続き実施していきますので、今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。



赤澤國土交通大臣政務官挨拶



溝口島根県知事祝辭



國朝詩話



報事工長所務事館



記念植樹(ソメイヨシ)



假締切矢板撤去開始



分流堰地点垂れ幕



バスによる斐伊川放水路見学



感謝狀贈呈

式典終了後、古志スポーツセンターで出雲市主催の竣工祝賀会が開催されました。会では出雲市長から斐伊川放水路沿川自治会の治水関係団体の代表者に感謝状が贈呈されました。

# 斐伊川放水路事業のあゆみ